

調査項目一覧

レポート ページ	質問	項目	回答形式	回答者
SCR				
9	SQ1	子どもの有無と末子年齢	SA	全員
9	SQ2	同居家族の有無	MA	全員
9	SQ3	震災時にケアが必要な人の有無	MA	全員
6	SQ4	防災チェックリスト	MTS	全員
本調査				
20	Q1	あなたにとって防災とは	FA	全員
13-17	Q2	防災行動項目/認知	MTS	全員
13-17	Q3	防災行動項目/実態	MTS	全員
13-17	Q4	防災行動項目/意向	MTS	全員
12	Q5	防災知識項目/認知	MTS	全員
24-26	Q6	ご自身の思う防災意識の高低	SA	全員
27	Q7	防災意識が高まったきっかけ	FA	防災意識が高い方だと思う方 (Q6=1-2on)
19	Q8	防災意識の重要性	SA	全員
20	Q9	防災意識の重要性の理由	FA	全員
21	Q10	防災に対するハードルの有無とその内容	MTM	全員
22	Q11	防災に対するハードルの詳細とハードルがなくなったらしたいこと	FA	ハードルやさまたげがある方 (Q10S2=1-11on)
10	Q12	被災経験の有無	MTM	全員
10	Q13	防災を学ぶ機会の有無	SA	全員
8	Q14	世帯年収	SA	全員

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択 (チェックボックス)
- 単一選択 (ラジオボタン)
- 単一選択 (プルダウン)

SAR

SQ1

あなたにはお子さまがいますか。
同居・別居を問わず、成人されている方も含めてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

<子どもがいる方>

- 1. 子どもがいて、末子（一番下の子）は未就学児
- 2. 子どもがいて、末子（一番下の子）は小学1～3年生
- 3. 子どもがいて、末子（一番下の子）は小学4～6年生
- 4. 子どもがいて、末子（一番下の子）は中学生
- 5. 子どもがいて、末子（一番下の子）は高校生・高専生・浪人生
- 6. 子どもがいて、末子（一番下の子）は大学生・大学院生・短大生・専門学校生
- 7. 子どもがいて、末子（一番下の子）は社会人

<子どもはいない方>

- 8. 子どもはいない

MAC

SQ2

現在あなたは、どなたと同居していますか。（いくつでも）
※あなたとの続柄でお答えください。
※義理の関係の方も含めてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

<同居家族はいない>

- 1. ひとり暮らし

<同居家族がいる>

- 2. 父親
- 3. 母親
- 4. 祖父
- 5. 祖母
- 6. 兄
- 7. 弟
- 8. 姉
- 9. 妹
- 10. あなたの配偶者（夫／妻）・パートナー
- 11. あなたの子ども
- 12. あなたの孫
- 13. その他【FA】

Q3_13FA

MAC

SQ3

あなたご自身や同居している方の中に、次にあげるような方はいますか。（いくつでも）

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 妊娠している方
- 2. 5歳以下の方
- 3. 75歳以上の方
- 4. 持病がある方
- 5. 障がいをお持ちの方
- 6. 介護が必要な方
- 7. 外国人の方（日本語が分からない方）
- 8. ペット
- 9. あてはまる方はいない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択 (チェックボックス)
- 単一選択 (ラジオボタン)
- 単一選択 (プルダウン)

MTS

SQ4

次に防災に関するおかがいします。
それぞれの項目について、あなたがどの程度取り組んでいるかをお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

SQ4S1	1. 自宅で被災した時の避難場所や避難所を確認している
SQ4S2	2. 津波が発生することを想定して対策をしている (自分が住んでいる場所の想定水位や避難ルートを知るなど)
SQ4S3	3. 被災した時の安否確認方法について、家族や身近な人と相談して決めている (連絡方法や集合場所など)
SQ4S4	4. 災害に備えて、家族や同居する人全員分の水や食糧の備蓄品を用意している
SQ4S5	5. 災害に備えて、携帯トイレや簡易トイレを用意している
SQ4S6	6. 非常時に持ち出す防災グッズを準備している
SQ4S7	7. (食器棚や窓ガラスなど) 自分の家の中で、震災時に危険になる場所を確認して、対策をしている
SQ4S8	8. 火災に備えて、消火器の使い方を確認している
SQ4S9	9. あなたが通う、学校や職場の防災対策を確認している
SQ4S10	10. 外出時に被災することを想定して対策をしている (帰宅経路の確認や帰宅用グッズの準備など)
SQ4S11	11. 地域の防災活動に参加している

選択肢リスト

- 1. 十分に取り組んでいる
- 2. 取り組んでいるが、十分とはいえない
- 3. 取り組んでいない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択（チェックボックス）
- 単一選択（ラジオボタン）
- 単一選択（プルダウン）

FAL

Q1

まずはじめに、「防災」についておろかがいします。
あなたは「防災」と聞いてどんなことを思い浮かべますか。
「防災」という言葉のイメージや防災に関するこれまでの経験など、
どんなことでも構いませんので、ご自由に思ったことをお答え下さい。

▲ 設問文を折りたたむ

Q1FA

MTS

Q2

次にあげる事柄は防災に役立つと言われていますが、あなたはそのことを見聞きしたことがありますか。
それぞれについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q2S1	1. 災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板の使い方を確認すること
Q2S2	2. 内閣府や気象庁などの行政が発信している情報を活用して正しい知識を得ること
Q2S3	3. 災害時に備えて、信頼できる情報源を日頃からチェックすること（災害時の情報を発信しているアカウントをフォローするなど）
Q2S4	4. 震災が発生した直後に冷静な対応ができるよう、日頃からシミュレーションしておくこと
Q2S5	5. 震災時の避難場所や集合場所などを家族や身近な人と相談し、決めておくこと
Q2S6	6. 自分や家族が避難時に必要なものをまとめておき、すぐに持ち出せるようにしておくこと
Q2S7	7. 非常持ち出し用の防災グッズや備蓄品を定期的に見直し、更新すること
Q2S8	8. 非常用に3日分の水や食料を備蓄すること
Q2S9	9. 女性の避難に備えて、生理用品などを準備しておくこと
Q2S10	10. 小さなお子さんとの避難に備えて、おしりふきや3日分のミルクなどを準備しておくこと
Q2S11	11. 持病がある方の避難に備えて、7日分の持病の薬やお薬手帳などを準備しておくこと
Q2S12	12. ご高齢の方との避難に備えて、常備薬や入れ歯セットなどを準備しておくこと
Q2S13	13. 障がい者の方との避難に備えて、おんぶ紐やヘルプバンダナなどを準備しておくこと
Q2S14	14. ペットとの避難に備えて、5日分のペットフードや避難用のキャリーバッグなどを準備しておくこと
Q2S15	15. 食器棚やタンスが倒れてこないよう、家具の向き／配置を考慮すること
Q2S16	16. 食器棚やタンスが倒れないよう、家具を器具で固定すること
Q2S17	17. 感震ブレーカーを設置するなど、震災に伴う火災を日頃から防ぐこと
Q2S18	18. ガラスが割れて破片が散乱するのを防ぐため、レースカーテンを引いたり、飛散防止フィルムを貼っておくこと
Q2S19	19. （学校や会社など）普段行くことの多い外出先で被災することに備えて、避難口を確認したり、非常用品を備蓄すること

選択肢リスト

<見聞きしたことがある>

- 1. 人に教えられぐらい理解している
- 2. 人に教えられるほどではないが、理解している
- 3. 理解はしきれていないが、見聞きしたことがある

<見聞きしたことがない>

- 4. 見聞きしたことがない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択（チェックボックス）
- 単一選択（ラジオボタン）
- 単一選択（プルダウン）

MTS

Q3

先ほど知っているとお答えになった防災に関する事柄について、あなたのご家庭では取り組んでいますか。
それぞれについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q3S1	1. 災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板の使い方を確認すること
Q3S2	2. 内閣府や気象庁などの行政が発信している情報を活用して正しい知識を得ること
Q3S3	3. 災害時に備えて、信頼できる情報源を日頃からチェックすること（災害時の情報を発信しているアカウントをフォローするなど）
Q3S4	4. 震災が発生した直後に冷静な対応ができるよう、日頃からシミュレーションしておくこと
Q3S5	5. 震災時の避難場所や集合場所などを家族や身近な人と相談し、決めておくこと
Q3S6	6. 自分や家族が避難時に必要なものをまとめておき、すぐに持ち出せるようにしておくこと
Q3S7	7. 非常持ち出し用の防災グッズや備蓄品を定期的に見直し、更新すること
Q3S8	8. 非常用に3日分の水や食料を備蓄すること
Q3S9	9. 女性の避難に備えて、生理用品などを準備しておくこと
Q3S10	10. 小さなお子さんとの避難に備えて、おしりふきや3日分のミルクなどを準備しておくこと
Q3S11	11. 持病がある方の避難に備えて、7日分の持病の薬やお薬手帳などを準備しておくこと
Q3S12	12. ご高齢の方との避難に備えて、常備薬や入れ歯セットなどを準備しておくこと
Q3S13	13. 障がい者の方との避難に備えて、おんぶ紐やヘルプバンダナなどを準備しておくこと
Q3S14	14. ペットとの避難に備えて、5日分のペットフードや避難用のキャリーバッグなどを準備しておくこと
Q3S15	15. 食器棚やタンスが倒れてこないよう、家具の向き／配置を考慮すること
Q3S16	16. 食器棚やタンスが倒れないよう、家具を器具で固定すること
Q3S17	17. 感震ブレーカーを設置するなど、震災に伴う火災を日頃から防ぐこと
Q3S18	18. ガラスが割れて破片が散乱するのを防ぐため、レースカーテンを引いたり、飛散防止フィルムを貼っておくこと
Q3S19	19. （学校や会社など）普段行くことの多い外出先で被災することに備えて、避難口を確認したり、非常用品を備蓄すること

選択肢リスト

- 1. 十分に取り組んでいる
- 2. 取り組んでいるが、十分とはいえない
- 3. 取り組んでいない/取り組んでいるかわからない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択（チェックボックス）
- 単一選択（ラジオボタン）
- 単一選択（プルダウン）

MTS

Q4

先ほど知っているとお答えになった防災に関する事柄について、あなたは今後（も）取り組みたいと思いますか。
それぞれについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q4S1	1. 災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板の使い方を確認すること
Q4S2	2. 内閣府や気象庁などの行政が発信している情報を活用して正しい知識を得ること
Q4S3	3. 災害時に備えて、信頼できる情報源を日頃からチェックすること（災害時の情報を発信しているアカウントをフォローするなど）
Q4S4	4. 震災が発生した直後に冷静な対応ができるよう、日頃からシミュレーションしておくこと
Q4S5	5. 震災時の避難場所や集合場所などを家族や身近な人と相談し、決めておくこと
Q4S6	6. 自分や家族が避難時に必要なものをまとめておき、すぐに持ち出せるようにしておくこと
Q4S7	7. 非常持ち出し用の防災グッズや備蓄品を定期的に見直し、更新すること
Q4S8	8. 非常用に3日分の水や食料を備蓄すること
Q4S9	9. 女性の避難に備えて、生理用品などを準備しておくこと
Q4S10	10. 小さなお子さんとの避難に備えて、おしりふきや3日分のミルクなどを準備しておくこと
Q4S11	11. 持病がある方の避難に備えて、7日分の持病の薬やお薬手帳などを準備しておくこと
Q4S12	12. ご高齢の方との避難に備えて、常備薬や入れ歯セットなどを準備しておくこと
Q4S13	13. 障がい者の方との避難に備えて、おんぶ紐やヘルプバンドなどを準備しておくこと
Q4S14	14. ペットとの避難に備えて、5日分のペットフードや避難用のキャリーバッグなどを準備しておくこと
Q4S15	15. 食器棚やタンスが倒れてこないよう、家具の向き／配置を考慮すること
Q4S16	16. 食器棚やタンスが倒れないよう、家具を器具で固定すること
Q4S17	17. 感震ブレーカーを設置するなど、震災に伴う火災を日頃から防ぐこと
Q4S18	18. ガラスが割れて破片が散乱するのを防ぐため、レースカーテンを引いたり、飛散防止フィルムを貼っておくこと
Q4S19	19. （学校や会社など）普段行くことの多い外出先で被災することに備えて、避難口を確認したり、非常用品を備蓄すること

選択肢リスト

今後（も）

- 1. とても取り組みたい
- 2. やや取り組みたい
- 3. あまり取り組みたいと思わない
- 4. 全く取り組みたいと思わない

MTS

Q5

あなたは次にあげる震災や防災に関する事柄を見聞きしたことがありますか。
それぞれについてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q5S1	1. 地震が発生すると、津波だけでなく、土砂崩れ、液状化現象、火災といった様々な災害も生じる可能性があること
Q5S2	2. 津波発生時に緊急的に一時避難をする、津波避難タワーや津波避難ビルの存在
Q5S3	3. 震度5弱以上の地震が、日本全国では年間15回程度あること
Q5S4	4. 震度5強以上になると、棚にある食器類やテレビが落ちる危険があること
Q5S5	5. 震度5強以上になると、窓ガラスが割れて落ちる危険があること
Q5S6	6. 震度6強以上になると、補強されていないブロック塀のほとんどが崩れること
Q5S7	7. エレベーターの中で地震が発生した時は、最寄りの階で降り、閉じ込められた場合でも無理に脱出せず救助を待った方がよいこと
Q5S8	8. 災害時の防災情報（小規模地震、災害情報の提供を行っている防災施設）の存在
Q5S9	9. 大きな地震が発生すると、ライフラインの完全復旧までに時間を要すること（電気が1週間、通信が2週間、上下水道が1カ月間、ガスが2カ月間など）
Q5S10	10. 人が生活するためには、一人当たり1日3リットルの水が必要だということ
Q5S11	11. 通電火災を防ぐため、避難の際にはブレーカーを落としてから移動する必要があること
Q5S12	12. 地震によって起こった停電でエレベーターが止まった時に、上層階に取り残されたままになる、高層階民と呼ばれる人の存在
Q5S13	13. 震災による子どものストレス反応（赤ちゃん返りや地震ごっこなど）
Q5S14	14. 支援が必要なお年寄りや障がい者の方のための、福祉避難所の存在
Q5S15	15. エコノミークラス症候群など震災関連連死の可能性

選択肢リスト

<見聞きしたことがある>

- 1. 人に教えられるぐらい理解している
- 2. 人に教えられるほどではないが、理解している
- 3. 理解はしきれていないが、見聞きしたことがある

<見聞きしたことがない>

- 4. 見聞きしたことがない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択 (チェックボックス)
- 単一選択 (ラジオボタン)
- 単一選択 (プルダウン)

SAR

Q6

あなたの防災意識は、ご自身でどの程度だと思いますか。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 防災意識は高い方だと思う
- 2. 防災意識はやや高い方だと思う
- 3. 防災意識はやや低い方だと思う
- 4. 防災意識は低い方だと思う

FAS

Q7

それでは、あなたの防災意識が高くなったきっかけはありますか。
きっかけとなった出来事やその時期、その出来事による行動や気持ちの変化を、
それぞれ具体的にお答えください。
※きっかけが複数ある方は、最も影響を受けたものについて教えてください。

▲ 設問文を折りたたむ

<防災意識が高まったきっかけ>

- | | | |
|------------------------|--------|--|
| 1. 具体的な経験や出来事 | Q7S1FA | |
| 2. 時期 | Q7S2FA | |
| 3. どのような行動や気持ちの変化があったか | Q7S3FA | |

SAR

Q8

あなたは防災意識を持つことについて、重要だと思いますか。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 重要だと思う
- 2. やや重要だと思う
- 3. あまり重要だと思わない
- 4. 重要だとは思わない

FAL

Q9

そのように思った理由を教えてください。

▲ 設問文を折りたたむ

Q9FA

MTM

Q10

あなたが普段、防災に関して行動する/行動したいと思う時、
ハードルになっていること (思うようにできない原因) はありますか。
あてはまるものをいくつか、その中で最もあてはまるものをひとつだけお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q10S1

- 1. ハードルになっていること (いくつか)

Q10S2

- 2. 最もハードルになっていること (ひとつだけ)

選択肢リスト

- 1. 金銭的に余裕がないこと
- 2. 時間的な余裕がないこと
- 3. お住まいの地域や地理的な事情で十分な対策が難しいこと (沿岸部に住んでいるなど)
- 4. 住居や物件の事情
- 5. 防災対策をすることで、部屋の見え目や住み心地が悪くなること
- 6. 震災への危機感をそこまで強く感じていないので、対応が後回しになること
- 7. 防災の効果がどれくらいあるか分かっていないこと
- 8. 防災への知識がないため、どんな対策をするべきかわからないこと
- 9. 防災への知識はあるが、対策をするのが面倒くさいということ
- 10. 家族や同居している人からの同意や理解が得られないこと
- 11. その他 Q10S1_11FA
- 12. いまのところ自分の防災に満足しているので、ハードルはない
- 13. いまのところ防災の必要性を感じていないので、ハードルはない

調査票

選択肢記号の説明

- 複数選択（チェックボックス）
- 単一選択（ラジオボタン）
- 単一選択（プルダウン）

FAS

Q11

先ほどの設問で、【前問の回答内容】が防災へのハードルになっているとお答えいただきましたが、具体的にどのようなものですか。
また、そのハードルがなくなったら、どのような防災行動をしたいですか。

▲ 設問文を折りたたむ

1. ハードルの詳細	Q11S1FA
2. ハードルがなくなったときにしたい防災行動	Q11S2FA

MTM

Q12

ここからは、あなたやあなたの身近な人の、ふだんの生活環境についておうかがいします。
あなたご自身やあなたの家族・身近な人は、震災によって次にあげるような経験をしたことがありますか。
それぞれについて、あてはまるものを全てお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

項目リスト

Q12S1

Q12S2

- | |
|----------------|
| 1. あなたご自身 |
| 2. あなたの家族・身近な人 |

選択肢リスト

- 1. 震災によって避難をしたことがある（一時的な避難も含む）
- 2. 震災によって生じる、数日間にわたる電気・ガス・水道などのライフラインの遮断を経験したことがある
- 3. 震災によって家や家具などが大きく壊れたことがある
- 4. いずれも経験したことがない

SAR

Q13

あなたはこれまで「防災を学ぶ機会」がありましたか。
※ここでの「防災を学ぶ機会」とは、学校の特別授業で学んだり、被災経験者の方の話を聞いたり、防災や災害について理解を深めることを指します。
※定期的に行われる避難訓練などは除いてお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 3回以上ある
- 2. 1～2回程度ある
- 3. 1回もない
- 4. 覚えていない

SAR

Q14

あなたのご家庭の世帯年収はいくらですか。
※税込みでお答えください。

▲ 設問文を折りたたむ

- 1. 200万円未満
- 2. 200万円以上～400万円未満
- 3. 400万円以上～600万円未満
- 4. 600万円以上～800万円未満
- 5. 800万円以上～1,000万円未満
- 6. 1,000万円以上～1,200万円未満
- 7. 1,200万円以上～1,500万円未満
- 8. 1,500万円以上～2,000万円未満
- 9. 2,000万円以上
- 10. 分からない／答えたくない